

## 1. 特徴

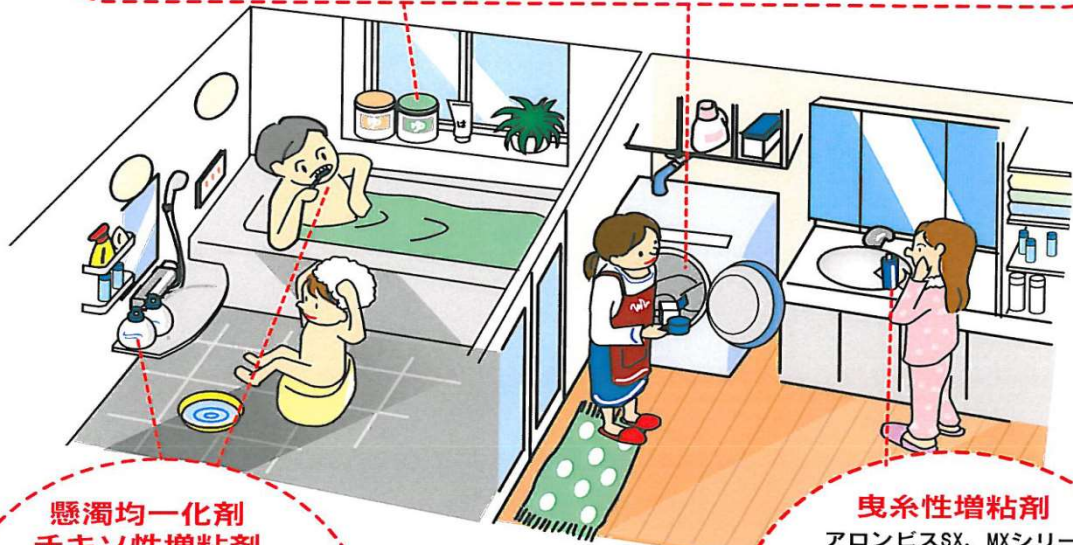
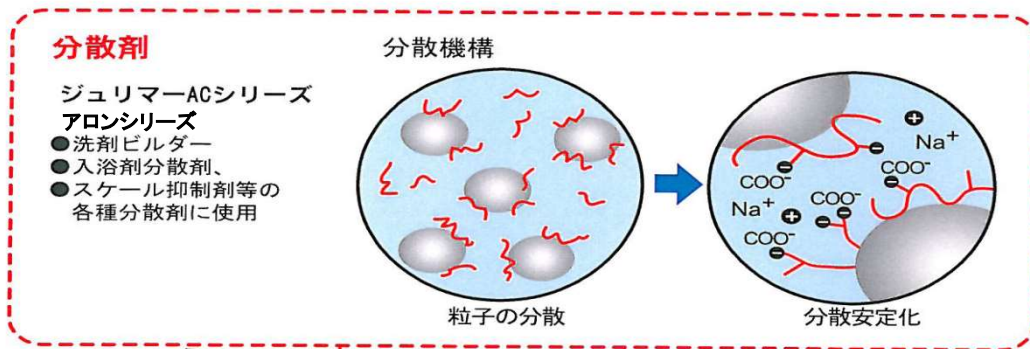
ジュリマー®は低分子量のポリアクリル酸（ナトリウム）で、無機顔料の分散性や金属イオンに対するキレート性に優れます。

ジュンロン®は架橋型ポリアクリル酸で、アルカリで中和することによりチキソトロピック性が高く、透明な増粘液が得られます。

レोजック®は架橋型ポリアクリル酸ナトリウムで、水に溶解するだけでチキソトロピック性が高く、透明な増粘液が得られます。

アロンビス®は高分子量のポリアクリル酸ナトリウムで、少量で高い増粘効果が得られます。

## 2. 用途例



**懸濁均一化剤  
チキソ性増粘剤**

ジュンロンシリーズ  
レोजックシリーズ

- シャンプー
- 歯磨き粉等が分離しないようにする懸濁均一化剤です。



**曳糸性増粘剤**

アロンビスSX、MXシリーズ

- ローション等の増粘剤として使用されています。

ニュートニアな液性にすることができます。



### 3. 製品ラインナップ

形態	品名	性状					組成	特徴	用途例	
		固形分 % (粉末品は乾燥減量%)	粘度 mPa·s/25℃ (水溶液温度、温度：粉末品のみ)	pH (水溶液濃度)	分子量 Mw	かさ比重 (g/L)				
アロンビス	SX	5%以下	400~600 (0.2%、30℃)	8.0~10.0(0.2%)	400~500万	-	ポリアクリル酸 ナトリウム	外原規適合 (ポリアクリル酸ナトリウム)、 高い増粘効果	ローション等、 糸状性増粘剤	
	MX	5%以下	200~400 (0.2%、30℃)	8.0~10.0(0.2%)	200~300万	-				
ジュンロン	PW-120	5%以下	8,000~20,000(0.2%中和、25℃)	2.5~4.0(0.2%)	-	0.3~0.5	架橋型ポリアクリル酸	外原規適合 (カルボキシニルポリマー) チキソ性	懸濁均一化剤 (シャンプー、 歯磨き、ローション等)、 チキソ性増粘剤	
	PW-312S	5%以下	15,000~25,000 (0.2%中和、25℃)	2.5~4.0(0.2%)	-	-				
レोजック	260H	7%以下	7,000~13,000 (0.5%、25℃)	8.0~9.0(0.5%)	-	0.3~0.6	架橋型ポリアクリル酸 ナトリウム	外原規適合 (ポリアクリル酸ナトリウム)、 チキソ性、透明性	懸濁均一化剤 (シャンプー、 歯磨き、ローション等)、 チキソ性増粘剤	
	262L	7%以下	1,500~3,000 (0.5%、25℃)	8.0~9.0(0.5%)	-	0.3~0.6				
ジュリマー	AC-10NPD	7%以下	100~300 (40%、25℃)	8.0~10.0(1%)	5,000	-	ポリアクリル酸 ナトリウム	外原規適合	洗剤ビルダー、 入浴剤 (酸化チタン等)、 分散剤、スケール抑制剤、 各種分散剤	
	AC-10P	7%以下	100~300 (40%、25℃)	2.0~3.5(1%)	10,000	-				
	水溶液	AC-103	40±1	300~500	8.0~10.0(1%)	7,000	-			ポリアクリル酸 ナトリウム
		AC-10SL	40±1.5	<100	1.5~2.5(1%)	3,000	-			

### 4. 注意事項

法令を遵守し、弊社SDSをご参照の上、ご使用ください。



ポリマー・オリゴマー事業部 ポリマー一部

本社営業部 〒105-8419 東京都港区西新橋1-14-1

TEL:03-3597-7337

大阪支店 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3

TEL:06-6446-6564

名古屋支店 〒460-0003 名古屋市中区錦1-4-6

TEL:052-209-8593

作成:2010年1月5日

改訂:2024年6月

ここに掲載されている内容は細心の注意を払って行われた実験事実に基づくものですが保証値ではありません。